★連載小説★

満天の星、一粒の涙

【第五話】血の色は、恋の色

— ホストを本気にさせるには？ —

作家で恋愛カウンセラーの安藤房子さんによる、〝読むだけで恋愛上手になれるカウンセリング小説〟の第五話。今回は、ホストのカズに恋をしたイメクラ嬢サヤコのお話です。

安藤 房子

作家・恋愛カウンセラー。恋愛サイト〝HeartJunction〟http://www.heart-junction.com主宰。講演、テレビ、ラジオ、雑誌でも幅広く活動中。著書は『恋に効く魔法の言葉』(三笠書房)など。

「ふ〜っ」

深夜二時。ようやく最後の客が帰り、更衣室でセーラー服の衣装を脱ぎながら、サヤコは大きなため息をついた。同僚のマミが、明るくこう誘ってきた。

「サヤ、お疲れ。今日で最後なんだから、パーッと行こうよ、パーッと……ね」

「う〜ん、なんか疲れてるみたい。ごめんね」

今日は、イメクラ勤務最終日。マミにはお世話になったけれど、どうしても、ひとりで行きたいところがあったのだ。

半年前に、興味本位ではじめたイメクラの仕事だが、はじめてすぐに、自分には向かないことがわかった。それでも続けてきたのは、これまた※1興味本位で立ち寄ったホストクラブのカズに入れ込んだためだ。彼に会いたい。その一心で、働いたお金のほとんどをカズに費やしていた。そして今夜は、カズのホストクラブに行く最後の日と決めていたのだ。

彼は、二流ホスト。カリスマ性はない。でも逆に、どこにでもいる男という身近な雰囲気が、サヤコにはちょうどよかった。それにカズは、三年前にふられた彼とすごく似ていたのだ……。

イメクラを辞めようと決めたのは、つい二週間前のことだ。※2彼と五回目の店外デートをしたその夜、ついにホテルに行ってしまったのだ。

「俺、サヤちゃんは特別だと思っているから」

その言葉は、どうせ嘘なのだろう。二流ホストの中には、客とホテルに行って営業をする、いわゆる〝枕営業〟をする男が多いと言う。こういう営業をすれば、いずれ客は去っていく。だから、一流のホストは、決して枕営業をしない。そんな事情を、わかってはいたものの、カズの気持ちを確かめたくて仕方なかったのだ。

同僚のマミとは、また近いうちに飲むということにして、サヤは、すぐ近くのカズの店へと向かった。深夜の歌舞伎町。秋の風が冷たい。このまま客でいれば、カズは会い続けてくれるだろう。だけど、もう嫌なのだ。今夜こそ、彼の彼女に……だって今夜は、カズの誕生日でもあるのだから……。

お店につくと、カズは、別の客の接客中だった。そのテーブルでは、ピンドンが2本空いている。カズのレベルのホストでも、誕生日ともなれば、客はお金を使う。サヤコだって、今夜は、その店で「幻の赤ワイン」と呼ばれているワインを入れるつもりだった。ピンドン二本分より高いけれど、最後の夜なのだから……。※3一刻でも早くカズと話したくて、ヘルプのホストの話なんて、ちっとも聞く気になれない。それでもカズの身体が空くのを待つしかなく、氷入りのビールを飲みながら、ソワソワしていた。

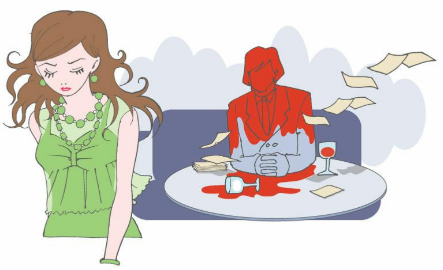
「ごめんね、待たせちゃって」

カズがサヤコのテーブルに来たのは、来店から一時間もたってからのことだった。このあいだのホテルの件などなかったかのような、明るい笑顔だ。

「カズ、誕生日おめでとう。あれ、入れちゃおうかな」

サヤコは早速、「幻の赤ワイン」をオーダーした。ほどなくワインが運ばれてきて、ドンペリコールならぬ「幻コール」で、サヤコのテーブルに店中のホストが集まり、沸きに沸いた。ホストクラブでは、高価なお酒を頼むと、一騒ぎして盛り上げてくれるのだ。それが一段落し、やっとカズと二人になったとき、サヤコは小さなバッグからエルメスの包みを取り出し、テーブルに置くと、こう話し始めた。

※4「ねえ、カズ。あなたがほしがっていた時計、プレゼントしたいの」



「本当？　すごく高いのに……ありがとう」

「でもね、その前に、話があるの……。私ね、今夜であの仕事を辞めたの。普通のOLに戻るの。だから、もうここには来れないわ」

「え？」

一瞬、カズの表情が、こわばった。そして、満面の笑顔を作り、こう続けた。

「そっか。でもさ、OLさんもボーナスとかあるんでしょ？　たまには遊びに来てよ」

だけど、サヤコは見逃さなかった。満面の笑みを作る前の、今までに見たことのないような冷たい表情を……。そのときのカズの目は、〝お金がない女には興味がない〟とでも言いたげだった。

それでもサヤコは続けた。

※5「ううん。私ね、カズが好きなの。これからも、外で会ってもらえる？」

「………」

どんよりした空のような沈黙。カズは、視線をテーブルに落とし、なにかを考えているふうだった。しばらくすると、カズは顔をあげて、こう話し始めた。

「ごめん、サヤコさん。僕らはこうして、お店に来てくださる方とは店外デートできるんだけど、外だけというのは……。僕もサヤコさんをとても好きだから、そうしたいのはやまやまなんだけれどね」

そう話すカズの表情は、今までになくやわらかくも見えたが、初めて会ったときよりも、ずっと遠く感じた。だって、明らかに、サヤコとの間にバリアを張ろうとしている。

カズの言葉は、あまりにもサヤコの想像通りだった。だからサヤコは、カズが「やまやまなんだけれどね」と言ったか言わないかのところで、持っていたグラスの中身を、カズの頭からひっかけた。白いシャツが赤黒く染まっていく。まるで、ナイフで刺された被害者のように。サヤコは、美しい被害者に、車の鍵を投げつけながら言った。

※6「ふざけないでよ!　じゃ、あれは〝枕〟だったの？　好きだって言ったじゃない!!」

鍵がカズの足元に落ちる。沈黙のカズの頭からは、赤黒い汁がしたたっている。様子を見ていたほかのホストたちが、サヤコを制しにきた。

「だいじょうぶ。サヤコともう少し話させて」

カズは、そう言うと、サヤコをじっと見つめた。黙ったまま、ただ、じっと……。

ああ。もう、無理なことぐらいわかってる。それに、二週間前にここに来たときに、ヘルプの男のコが言っていたのだ。カズが、今月のノルマを達成できずに苦しんでいるって……。

サヤコは、カズから目をそらすと、ゆっくりと財布の中の札をぜんぶ出し、テーブルに置き、席を立った。そして、店中に響きそうなくらい、ヒールの音をたてながら、外に出た。

深夜三時半の歌舞伎町。カズは追いかけてこない。私のように、たいしてお金を使わない女がひとりいなくなったところで、カズは何も困らないだろう。それに、夜の街から去っていく女に、ホストを追いかける資格などないのかもしれない。染まっていくカズは美しかった。あれが本物の彼の血だったらよかったのに。そして私の血だったら……。だけど、そんな勇気などなかった。

サヤコは、泣きながら歩いていた。行き先など、わからない。今は、ただ、このままひとりの部屋に帰る勇気がなく、夜の灯りを見ていたいだけなのだった。

〈今回の恋愛アドバイス〉

※1 男に貢ぐために仕事をしている女性は、身も心もぼろぼろになりがちです。ある程度裕福な人が男性に貢ぐというスタイルの恋愛はありでしょうけれど、無理をして貢ぐのはNG。生活が破滅的な方向に向かいます。

※2 ホストとホテルに行ったのが、そもそも間違いです。ホストが女性に優しいのは、それが仕事だからです。あまり簡単にホテルに行かない女性のほうが、ホストの心を刺激します。

※3 人間は、自分に対してだけ優しい人よりも、自分以外の人にも優しい人に好感を持つもの。ここではヘルプのホストにも優しくし、楽しく会話をしておくべきでした。

※4 ほどよいプレゼントは、好きな人の気持ちをひきつける効果があります。しかし、あまりに大きなプレゼントは逆効果。それに、今回の相手はホスト。ホストは、プレゼントをもらったことに感謝はしても、「だから好きになる」ということは、まずありません。

※5 これではまるで、「腕時計をあげるから、私とつきあって」と言っているようなもの。明らかにマイナスイメージです。

※6 逆上は、恋においてご法度。逆上するよりも、自分のさびしさや悲しさ、相手への気持ちをチャーミングに表現するべきでした。

【今回のまとめ】

ホストとの恋愛を成就させることは至難の業。ホストが女性に優しいのは、ビジネスだからです。〝ホストと女性〟という関係は、〝アイドルと女性〟という関係に似ています。ファンは、あくまでファンとしてしか見てもらえないのです。それでもどうにかして好きなホストに振り向いてほしい……という場合には、穏やかに、チャーミングに、あなたの思いを彼に打ち明けるのが得策です。高価なプレゼントよりも、女らしい仕草のほうが、彼の心をくすぐりますよ。

HEARTをケア。

恋愛、結婚、仕事のトラブル…。
ひとりで悩んでいると
めげちゃうことってありますよね？
そんなときはメール・カウンセリングを。
きっと力になれるはずです。

- Heart Junction -
ハートとハート つなげましょ

♡♡♡ - Heart Junction -

＊メール・カウンセリング　1回2000円。
＊じっくり相談できる3回コース5000円もあります。
＊電話でのカウンセリングも行なっています。
＊くわしくはメールまたは電話でお問い合わせください。

http://www.heart-junction.com　TEL. 045-974-2580

ボディにCURE!

顔、ボディ、スタイル…。
女のコならだれだって、
もっと自分に自信をもちたい!
からだ本来のキレイと元気をひきだして
あなたの恋を応援します。

CURE* キュア整体ルーム

＊料金＝初回6000円／2回目以降4500円
＊体質と目的に応じたオーダーメイドの施術です。
＊冷え性・むくみなど体質改善もおまかせください。
http://www.cure-seitai.com
TEL. 03-5485-0211
受付時間10:00〜20:00／日曜定休